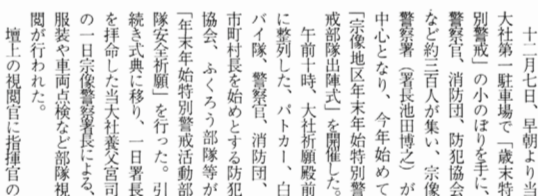


今一度行きたしと常云ひぬ
たる夫と蘇州の夜汽車にゆ

|| 特別警戒部隊 300 人出陣式 ||



部 隊、市町村
 間係各位、少
 年補導員各位
 防犯関係、交
 通関係、暴追
 消防関係等各
 部隊、皆様の
 御活躍とご健
 闘をお祈り申
 上げます。

しおかぜマラソン大会

県内外より四三二名が参加

昨年とは違って変わった。好のまらソン日ひとつとなつた。新聞見当日十一月二十一日(水)「第八回大鳥一」おかげでマラソン大会」主催主「大鳥村体育指導委」協賛「宗像大社中津宮会」が間違った、ランナーは汗を流した。

大会は、五キロの部(中

リヤに着る度に、参加者や応援の家族で溢れ、大会本部のある村民運動場へ道路は長い列が続いた。

競技は午前十一時三十分、五キロの部、同三千分の部、十キロの部が杉田村長の号令と共に各々スタート、アツタウンの多々難コースをランナー達は沿道の声援を

生以上の男女」と十き口
部（高校生以上の男女）
の二部九種目で行われ、男
内はもとより北海道の畠山
雄三さん等、中学生からカ
「一才のおじちゃんまで総
男四十三名が参加、全身に
の香を一杯に浴びながら大
健闘を競った。



特に玄海小学校では「空
像大社文庫」コーナーを設
け、児童に親しまれ、読書
感想文集の発行も行われて
いる。

贈呈式には、玄海町教育
委員会横山教育長、花田企
画室長、鎌田教育課長、玄
海中学校森校長、玄海小学

平成六年度 図書購入助成金贈呈式

く豊かな人間育成を願ってく

十一月二十八日午後四時より、玄海町役場 教育委員会会議室に於て、平成六年度学校図書購入助成金の贈呈式が行われた。

この助成金は、玄海町内の公立小・中学校の生徒に図書を通じて健全な人間育成を願ひ、当初玄海小学校を対象として行われていたが、平成元年より玄海中学校・玄海東小学校の三校に



校堤校長、玄海東小学校安部校長他各校の図書主任の先生方が参集、当大社神皇御宜より各校長に助成金が手渡された。

活字離れが叫ばれている頃、小さな頃より本に親しむことは感性的の豊かな子供に育つであらう。その一助となることを強く願ひ、平成六年度の助成金が贈呈された。

出光興産(株)
第49期店主室教育
宗像研修を終えて



<p>教育全般を通じて日</p>	<p>きまして、かつ内省的に自分を顧みることができた。以前から社にお参りした時、意識の中で自然に「神様○○○をお願いしました」と念じて、ましたが、もっと正確から神や先祖を大切にする心を持ち、自分の生活態度の中にも、そういう気持を反映させて行くと決意しております。店主として</p>	<p>鎖鎖。については始めの10.15分間ではありましたが、いろいろ考へることできたのはかつと思えます。今後家庭に戻ってから時々鎖鎖に戻つてから行々、真似事くらゐ、自分に</p>	<p>出光大分地熱林 滝上事業所</p>
<p>目新しく、良い経験がで</p>	<p>たので、見て物、聞く物が</p>	<p>について考えてみたいと思</p>	<p>後藤 弘樹</p>

出光大分地熱(株)

後秦弘治

	<p>いう気持ちに反映させて行こうと決意しております。店主室教育全般を通じて日本という国、日本人をより好きになることができれば、この宗像研修では、その気持ちを自分なりにより高めることができました。</p>
<h3>出光石油化学株 化成品研究所</h3> <h2>堺 凡徳</h2>	<p>すべてが初めての経験であり、すべてが新鮮に感じられ、朝拝と鎮魂が印象的でした。日常、正座をするこない生活にあつて、今回のように正座をしなけねばならないというのは非常な苦痛でありました。ただ、この痛みに耐えるというのとは違うことであらうかと、痛いながらも考えていました。最初のうちは忍耐であろうが、それを持ていくうちに何かに感じるものがあるのではないだろうともかと思ひました。</p>
<h3>宇都宮支店</h3> <h2>山田 正幸</h2>	<p>また、高宮での祭祀が今でも残っていることには感心しました。代々引き継がれてきたものが今に残り、決して未来にも延々と続いていくことを考えると、その連続性の力に不思議さを感じました。</p>
<h3>出光興産株</h3>	<p>自分としては白衣白袴に身を包んだこと、神社祭作法の勉強を通じ日本の礼儀作法について実地に体験できたこと、朝夕と神様に感謝する生活から自分自身を振り返る心の余裕をもたせたこと等が特に印象に残りました。大変いい勉強をさせていただき本当に有り難うございました。</p>
<h3>出光石油化学株 千葉工場</h3> <h2>金森 茂</h2>	<p>日頃あまり礼儀について意識して行っていないけれど、今回の研修を通じて祭作法を教えたいただき、大変ありがたかったです。特に玉串札</p>
	<p>全てが初めての経験だったので、見る物、聞く物が目新しく、良い経験ができたと思います。普段は何気なく見過ごししがちな神社の中に、これ程、伝統やしみじみたる世界が存在するという事に改めて驚きました。また、神宝館に納められている国宝、重要文化財級品々から、宗像大社、特に沖ノ島が歴史的に見て大変重く、日本の古くを知る大変重要な位置づけにあることを知るにつけて、宗像大社の伝統の重みを実感するとともに、今後の調査、研究にたいに興味が増えました。これから神様、程度にしか認識していたなかっただけが実情ですが今回の研修を通して、私は神道に対して違和感がなくなりましす。それまでの神道は国家・天皇・軍国主義となつて考へて来ましたが脱却できたと思います。</p>

社務日誌抄

社務日誌抄	
十一月一日 月次祭 第二十四回西日本菊花 大会開催(王、日誌) 第八回宗像市展覧開催 (王、日誌迄) 十一月二日 熊本県健康神 社穴井権様他氏子宗 敬名五名参拝 神宮眞修所副所長白井 喬彦氏他補導二名、学 生十一名参拝 出光興産(株)山支店長 栗林勉氏、(株)クロスボ イント社長田尾眞氏参 拝、宗像警察署長池田 博之氏他八名来社 十一月三日 明治祭 第二十三回奉納秋季剣 道大会 第二十回奉納約剣詩舞 道大会 十一月四日 玄海町消防団 秋季大祭警備反省会 I R東郷郷々長花田勝 志氏転任、並川尻正之 氏、I R鳥栖駅々長就任 挨拶の為来社 十一月五日 沖中商宮餐 会・同敬神婦人部十二 名参拝 十一月六日 第二十回奉納 柔道大会 志々乃村神社宮司春日 智明氏他氏子総代十八 名参拝 十一月七日 第四十九期出 光興産(株)主室教育研 修開始 十一月九日 広島県立歴史 博物館々長山崎茂昭氏 来社 玄海バスツアー一六〇 名来社 十一月十日 地元総代・協 力会注連縄奉製準備作 業奉仕 九州歴史資料館小路調 査課長来社 十一月十一日 第二十三回 宗像大社献祝歌大会 十一月十三日 少林寺奉法 奉納演武会 第二十四回西日本菊花 大会会式終 折尾長崎町老人会(〇 名来社)	十一月十四日 中津宮興賢 會長丸井房秀氏他七名 参拝 曙老人会四十五名来社 福岡昭海上保安部長春 林利昭氏他一名来社 十一月十五日 月次祭・七 五三祭 十一月十六日 文化庁亀井 調査官他六名来社 福岡市高宮福祉協議会 四十名来社 十一月十七日 福岡県教育 事務所十二名来社 十一月十八日 福岡県教育 庁指導主事高宮史郎氏 他二十名来社 十一月十九日 「日本を守 る国民会議」高橋氏他 一名来社 出光興産(株)兵庫製油所 所長中孝氏他一名、松 原八幡神社宮司亀山、 夫氏、出光兵庫建設設 全協力会並出光エンジ ニアリング(株)兵庫事業 所所長下山隆三氏他二名 参拝 長崎造船協相談役柴田 忠三郎氏参拝 十一月二十日 出光興産(株) 沖繩支店店長福水喜徳氏 他十三名参拝 十一月二十一日 宗像大社 氏子会評議員会 福岡県神社庁宗像支部 神宮大森旗布祭並宗像 大社神符頒布祭 四国光連会一行七名参 拝 十一月二十一日 北九州古 賀病院二五名参拝 十一月二十三日 新嘗祭 出光興産(株)販売部上月 氏参拝、出光興産(株)松 本支店六名参拝 十一月二十四日 九州光連 会門司支部参拝 十一月二十五日 第二十二 日宗像本因坊戦 茨城県宗像神社氏子総 代十六名参拝 神智教吉村正徳館長他 九名参拝 十一月三十日 石川島播磨 重工業(株)工場長津田尚 輝氏他二名参拝

宗像大社歌会
俳句作品集(三八)

ひかりヶ丘 南 萬里
冬霧の深さ分ける椿言か

福間 森 清
赤蜻蛉きらめき飛びタリ日中

藤沢 井上 玄洋
福掛け一列並ぶ雀かな

自由ヶ丘 細川 絹子
船袋さげて抱かるる七三三

福岡 二宮 末子
療るよな紅葉満開耶馬の山

日の里 花田いつ枝
借り傘に納まる一會初時雨

若松 高橋 忠實
神池に紅葉がおちて鯉の群れ

若松 井手 清隆
行く秋の舟屋戸毎の一夜十



〔ご案内〕

平成七年正月祭

社頭授与品並びに諸祈願祭斎行

平成七年正月に当大社の社頭に於て初詣での皆様に授与致します。縁起守等のご案内を、紙面を以ちまして紹介させていただきます。

◎宗像狛犬(一対)

初穂料 一対 三、〇〇〇円
当大社社宝「木造狛犬」(重要文化財)を約五十分の一に縮小したミニチュアで、博多人形師に製作していただいております。

◎千支「二刀彫」

初穂料 一対 二、〇〇〇円
この「二刀彫」は、毎年元旦を期して授与している縁起守です。クスの木を材料にその年の千支を、一本のノミだけで奉製することから「一刀彫」と称します。当大社では伊勢の名匠に製作を依頼。二千体を一年がかりで

◎特製福迎え

初穂料 一対 一、〇〇〇円
福迎えは、新春を寿ぎその一年が良い年でありますようにと思う、縁起守の内の一つです。竹製の熊手に

◎特製千支土鈴

初穂料 一対 一、〇〇〇円
当大社では、毎年、その年の千支にちなんだ、素焼きと彩色の千支土鈴一対(セット)を授与しております。この土鈴は可憐な音色、また素朴な雰囲気なんともいえず、毎年多数の方が受けておられます。

◎宗像大社「祭りごよみ」

初穂料 一部 三、〇〇〇円

この「祭りごよみ」は当大社の主な祭典・行事を掲載しており、丈二四センチ、巾十六センチの短冊型で、コンパクトに纏められています。

◎新春福みくじ

初穂料 一対 五、〇〇〇円

新春の社頭に於て皆様方のその年の運勢と福運を占ったといたこう、例年同様「新春福みくじ」を準備いたします。



奉製していただいております。この「二刀彫」を十一体、つまり十一支全部揃えたと願う事が叶うと言ひ伝えられております。

来春も例年同様 千体を準備いたします。

※授与数 千体 (限定)

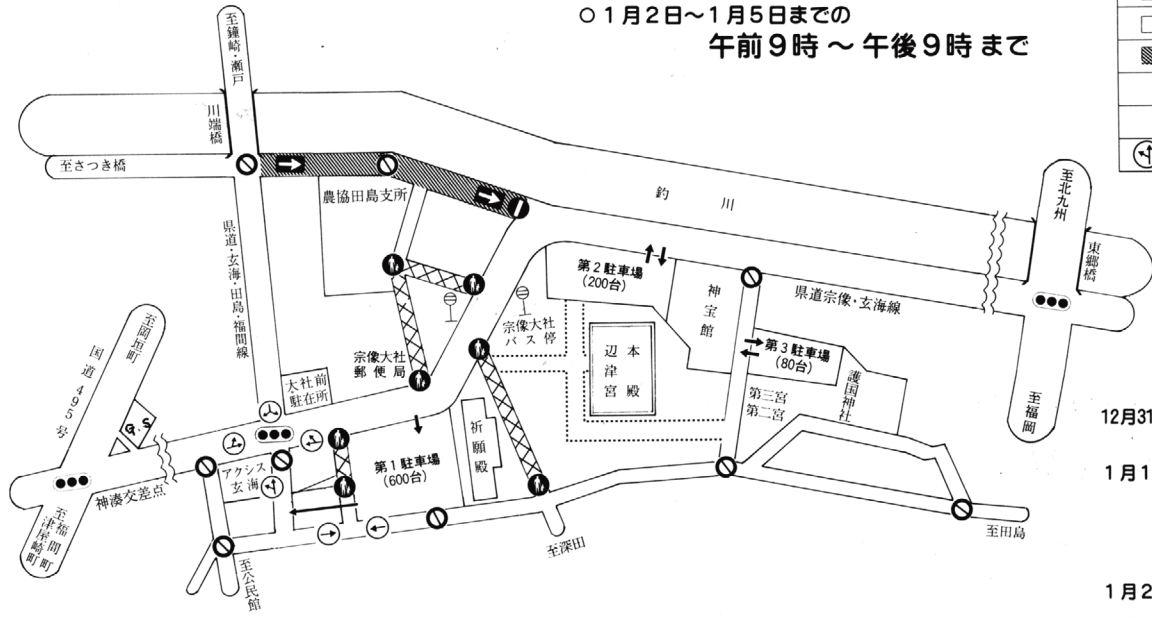


宗像大社初もうで交通規制のお知らせ

規制日時 ○12月31日午後9時～1月1日午後9時まで

○1月2日～1月5日までの午前9時～午後9時まで

凡 例	
↓ ↑	駐車場出入口
⊗ ⊗	歩行者用道路
⊗	駐車禁止
→	一方通行
⊗	車両進入禁止
⊗	車両通行止
↑ ↓	指定方向外



年末年始祭典
12月31日 17:00 大祓式
引続き 除夜祭
1月1日 5:00 総社地主祭
7:00 元日祭
引続き 高宮祭 (高宮祭地主祭)
// 第二・第三宮祭
1月2日 新年祭 (二日祭)
1月3日 新年祭 (三日祭)